

自然災害やサイバー攻撃、感染症を乗り越えるための
「事業継続力強化計画(ジギョケイ)」の策定を

First step of Business Continuity Planning!
BCPの
はじめての
一歩!

専門家がマンツーマン 無料で支援!

事業継続力強化計画(ジギョケイ)とは

自社のリスクを認識し、防災・減災、サイバー攻撃の
事前対策や感染症対策等をまとめた計画のことで、
経済産業省から認定を受けることも可能です。

Merit 1 — 計画策定のメリット

- 緊急事態発生時の被害を最小化・事業の早期再開による
顧客からの信頼と事業機会の獲得
- 自社の経営資源の把握、緊急時対応の
共通認識による経営の強靱化

Merit 2 — 国の認定を受けるメリット

- 信用保証枠の追加
- 税制優遇・金融支援・補助金の優先採択
- 認定マークの活用による会社の信頼度向上



選べる2種類の無料支援!

1社単独で計画を策定する事業者様向け

「単独型計画」支援

事前対策に取り組む中小企業(単独)に対して、専門家を派遣して事業継続力強化計画策定の個別支援を実施します。

| | |
|------|---------------|
| 参加企業 | 1事業者 |
| 実施回数 | 2回(延べ3~4時間程度) |

複数社が共同で計画を策定する事業者様向け

「連携型計画」支援

複数の中小企業等が連携するケースに関して、専門家を派遣して連携事業継続力強化計画策定の支援を実施します。

| | |
|------|---------------------|
| 参加企業 | 複数の事業者 |
| 実施回数 | 5回程度(進捗により変更の可能性あり) |

詳細とお申し込み方法・お問い合わせ先は裏面をご確認ください。



単独型計画 と 連携型計画 の違い

単独型計画

自社のみで完結できる災害時の対応事項を洗い出し、計画を策定します。

計画策定＝事業継続のための対応事項洗い出し

- ✓ リスク認識・被害想定
 - ✓ 事前対策の内容
 - ✓ 初動対応手順を明確化
 - ✓ 推進体制 等
- (上記の対応・対策の実行・見直し・訓練)



● 策定支援フロー



連携型計画

自社のみでは対応不可・非効率な項目(代替拠点、ライフライン等)を複数企業で連携して、計画を策定します。

さまざまな連携方法

同業種・異業種間の連携

- ✓ 人員や設備を含む経営資源の融通
- ✓ 設備等の共同導入・利用 等

サプライチェーンにおける連携

- ✓ 被害情報の共有
- ✓ 上位企業のリーダーシップによる復旧支援 等

地域における面的連携

- ✓ 初動対応手順の共通化
- ✓ 人員・設備を含む経営資源の融通 等

相互補完による連携

- ✓ 遠方企業の連携による災害対応力の強化
- ✓ 災害時の代替生産
- ✓ 経済交流を通じた業績拡大 等



お申し込み方法



こちらのWebサイトよりお申し込みください。

<https://kyoujinnka.smrj.go.jp/handsonr5/>

※コンサルタント等からの申し込み、本事業の支援の目的を達成できない可能性が高い場合あるいは毎回の募集に対する申し込みが一定人数を超えた場合は、総合的に判断して申し込みのご希望に添えない場合がございますので、悪しからずご了承くださいませ。
※本募集は独立行政法人中小企業基盤整備機構の公募となります。ご支援する事業者様は、審査により決定します。

全国各地で事業継続力強化計画の基礎知識を学べるセミナーも実施中！

- 詳細は上記Webサイトをご参照ください。
- セミナー参加者は希望があれば個別支援を受けることも可能です。

お問い合わせ先

[事務局] 中小機構 事業継続力強化計画 マンツーマン支援事務局(委託先:東京海上日動火災保険株式会社)
[TEL]050-3786-7870 [受付時間]平日9:00~18:00(土日祝日・年末年始除く)
※お電話はお問い合わせのみで参加のお申し込みは承っておりません。

独立行政法人中小企業基盤整備機構

※本事業による支援は、当機構委託先である東京海上日動火災保険株式会社及び同社の保険代理店(当事業委託代理店に限る)が実施します。
本事業は独立した事業となるため保険取引の有無に関わらずご利用頂けます。